



メニューを使いこなす

撮影の設定を変える — 撮影メニュー

撮影時に使う機能を設定できます。

撮影メニューの使い方

- 1** MENU/OK ボタンを押します。
撮影メニューが表示されます。
- 2** 変更する項目を選びます。
- 3** 設定の変更に移ります。












































- 4** 設定を変更します。
- 5** MENU/OK ボタンを押して、決定します。
- 6** DISP/BACK ボタンを押して、撮影画面に戻ります。










撮影メニュー一覧

メニュー項目	機能	設定	工場出荷時	参照ページ
シーン選択	撮影モードが SP1 または SP2 のときに、好きなシーンポジションを選んで、割り当てることができます。		SP1 : SP2 :	P.31
撮影モード (ツインカメラモード)	撮影モードが A2D のときの 2D 撮影モードを設定できます。			P.36
撮影モード (アドバンスド 3D)	撮影モードが A3D のときの 3D 撮影モードを設定できます。			P.39

メニュー項目	機能	設定	工場出荷時	参照ページ
 カラー設定	 2 カラー同時撮り のときのカラー設定の組み合わせを設定できます。			P.37
 3D 時間差撮り設定	 3D 時間差撮り のときの時間差撮りする間隔を設定できます。	最短 / 1.0 / 1.5 / 2.0 / 3.0 / 5.0 / 10	最短	P.41
 撮影順設定	 3D 時間差撮り または  3D2 回撮り のときの撮影する順番を設定できます。			P.40、41
 露出設定  露出補正	撮影モードが M 、 A 、 P のときに露出を設定できます。	—	—	P.33、 34、35
 感度	光に対する感度を変更できます。	AUTO (1600) / AUTO (800) / AUTO (400) / 1600/800/400/ 200/100	AUTO (800)	P.75
 画像サイズ	撮影する画像の大きさを変更できます。	L 4:3 / L 3:2 / L 16:9 / M 4:3 / M 3:2 / M 16:9 / S 4:3 / S 3:2 / S 16:9	L 16:9	P.75
 画質モード	撮影する画像の画質を変更できます。	F/N	N	P.76
 FINEPIX カラー	色調を変更できます。			P.76
 ホワイトバランス	光源による色の違いを調整できます。	AUTO /  /  /  /  /  /  / 	AUTO	P.77
 連写	連続撮影ができます。	 /  / OFF	OFF	P.77
 顔レイナビ	カメラが人物の顔を検出し、人物を明るく目立つように撮影できます。	ON/OFF	OFF	P.78
 測光	カメラが被写体の明るさを測定する方法を変更できます。	 /  / 		P.79
 2D AF モード	ピントを合わせるエリアを変更できます。	 / 		P.79
 オート視差調整	3D 画像撮影時の視差を自動的に調整できます。	ON/OFF	ON	P.25

色合いを調節する（WB ホワイトバランス）

ホワイトバランスを太陽光や照明などの光源に合わせて設定することにより、見た目に近い色で撮影できます（「ホワイトバランス」とは→116ページ）。

設定	説明
AUTO	カメラが自動的にホワイトバランスを設定します。通常の撮影では、 AUTO をおすすめします。
	晴天の屋外での撮影用です。
	曇天や日陰などでの撮影用です。
	昼光色蛍光灯の下での撮影用です。
	昼白色蛍光灯の下での撮影用です。
	白色蛍光灯の下での撮影用です。
	電球、白熱灯の下での撮影用です。
	水中の撮影用です。



人物の顔をアップで撮影するときや特殊な光源を使って撮影するときなど、**AUTO**の設定で望んだような結果が得られないときは、光源にあったホワイトバランスを選んでください。

☛ チェック




- 光源の雰囲気を残したい場合は、フラッシュを発光禁止に設定してください（→45ページ）。
- 撮影環境によって撮影結果が変わります。撮影後は画像を再生して、色味を確認してください。

連続撮影する（ 連写）

動いている被写体などを連続して撮影するのに適しています。

設定	説明
 連写（高速）	シャッターボタンを押している間、最大40コマを連続して撮影します。
 連写	シャッターボタンを押している間、最大40コマを連続して撮影します。

☛ チェック

-  連写（高速）は **2D** でのみ撮影できます。 連写は **3D**/**2D** で撮影できます。
- フラッシュは発光禁止になります。ただし、 連写を **OFF** にすると、連写を設定する前のフラッシュ設定に戻ります。
- 連写速度は、シャッタースピードによって異なります。